

平成 29 年

平成 29 年 2 月 19 日

3 月 5 日(日)は朝 8 : 00 より

青葉台自治会

資源ごみ回収致します。

環境・保全部会

回覧

28 年 9 月～29 年 2 月の資源ゴミ回収実績報告

区分	9 月 数量	10 月 数量	11 月 数量	28 年 12 月 数量	29 年 1 月 数量	29 年 2 月 数量
新聞	350 k g	480 k g	500 k g	430 k g	510 k g	420 k g
雑誌	100 k g	620 k g	370 k g	270 k g	420 k g	80 k g
ダンボール	170 k g	170 k g	190 k g	120 k g	200 k g	180 k g
小計	620 k g	1,270 k g	1060 k g	820 k g	1130 k g	680 k g
古布	3 k g	50 k g	100 k g	280 k g	40 kg	—
小計	3 k g	50 k g	100 k g	280 k g	40 k g	—
アルミ缶	60 k g	70 k g	60 k g	60 k g	50 k g	50 k g
スチール缶	10 k g	10 k g	10 k g	5 k g	20 k g	10 k g
小計	70 k g	80 k g	70 k g	65 k g	70 k g	60 k g
1.8L 瓶	5 本	6 本	9 本	9 本	5 本	15 本
ビール瓶	20 本	—	6 本	2 本	7 本	19 本
小計	25 本	6 本	15 本	11 本	12 本	34 本
市より	3,115 円	6,600 円	5,800 円	5,500 円	5,850 円	3,400 円
業者より	2,290 円	2,665 円	2,365 円	2,130 円	2,090 円	1,980 円
合計	5,405 円	9,265 円	8,165 円	7,630 円	7,940 円	5,380 円

資源ごみ回収へご協力お願いします。

\* 各ゴミステーション、集会所にて回収して  
います。宜しくお願いします。

\* ストックハウスもご利用下さい。

3 月担当は、 7 班 森田班長、8 班 松竹班長です。

班長は午前 7 : 40 頃までに集会所に集合下さい。

# 火護之守シリーズ

NAKAMURA BRAND

ナカムラオリジナル

<p>オートマチック 自動消火用具</p>	<p>液体強化液消火器</p>	<p>火護之消球セット 消火バックShobo付</p>	<p>消火バックshobo</p>	<p><b>E</b> 詰替料</p>
<p><b>A</b> 新商品</p>  <p>天井に取付けるだけ! 10年間詰替不要!</p>	<p><b>B</b></p>  <p>放射距離 約8m</p>	<p><b>C</b></p> <p>投げるだけ!</p>  <p>火護之消球3コ 消火バックshobo</p>	<p><b>D</b></p>  <p>天ぷら油 火災専用</p>	<p>◆10型・3L 5,500円</p> <p>◆6型 4,500円</p> <p>◆4型 3,500円</p>
<p>標準価格 28,000円</p>	<p>標準価格 21,000円</p>	<p>標準価格 12,800円</p>	<p>価格 3,000円</p>	<p>耐用年数を経過した 消火器は 詰替えできません!</p> <p><b>注意!</b></p>
<p>18,000円</p>	<p>14,000円</p>	<p>7,000円</p>	<p>2,800円</p>	

※消火器は上記写真のメーカーと変更になる場合があります。

※価格は税込価格です。

## ご記入欄

当社の製品は安心の5年間無償補填付!

※火災でのみ使用の場合、薬剤の詰替えを無償で補填します。

おなまえ	おところ	電話番号	申込本数					
			A	B	C	D	E	

消火器にも寿命があります。  
耐用年数をご確認ください。

※納品は上記申込書持参の上お伺い致します。

株式会社 ナカムラ消防化学

長崎県大村市平町1933番地

TEL: 0957-52-1617 担当 山口



# 会費で対応

回 覧											

各 位

諫早市長 宮本 明雄  
(公 印 省 略)

諫早市緑の募金運営協議会  
委員長 馬場 博  
(公 印 省 略)

平成28年度（平成29年春期）緑の募金活動へ  
ご協力をお願いします

(H29年3月1日～5月31日)

立春の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。  
緑の募金活動につきましては、格別のご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

毎年3月1日から5月31日までの3か月間を緑の募金活動期間と定め、公益社団法人長崎県緑化推進協会主催のもと県下一斉に緑の募金活動が実施されます。

これに併せまして、諫早市でも同期間に緑の募金活動を実施いたしますので、市民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

昨年（平成28年春期）の緑の募金活動では、3,985,470円の募金が集まりました。緑の募金活動は『緑の募金による森林整備等の推進に関する法律』のもとに展開し、貴重な募金は、県内・市内の森林整備や緑化活動に役立てられています。たくさんのご協力をいただきありがとうございました。

募金目標額 1世帯当たり100円



# 緑が育つ人が育つ



緑の募金で

ふせごう

地球温暖化



## 緑の募金結果報告

平成28年の緑の募金は、次のような結果でした

**31,777,276円**

ご協力ありがとうございました。

緑の募金は、ボランティア団体による森林整備活動、住民参加の森林づくり活動及び花いっぱいによる身近な環境づくりをお手伝いします。

森林の恵みに感謝の心

**100円以上**

緑の募金活動期間

**3月1日**

**5月31日**



募金による事業は年間を通じて行われています。

ご協力よろしくお願ひします。

●お問い合わせは

- 市町緑化推進協議会 **又は** 市町担当窓口
- 長崎県緑化推進協会 (県庁内)  
TEL095-824-1111 (内線3789)・(直) 829-1827



北部九州3県みんなの森林づくり in NAGASAKI

平成27年11月7日 長崎県民の森





もり  
**緑の募金は森林づくりや  
 緑とのふれあいをすすめるさまざまな  
 活動に活かされています**

**緑をふやす**

- 県民参加の森林づくり事業
- 幼稚園・保育園等緑化事業



- 市町緑化推進事業

**森に学ぶ**



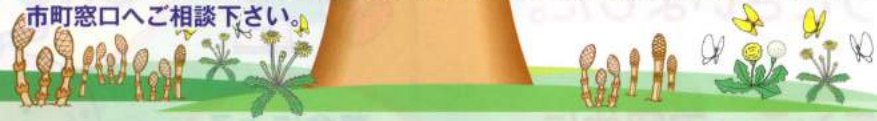
- 緑の少年団活性化事業
- 市町緑化推進事業

**森を育てる**



- 緑の募金による「森林整備事業」  
 ・ 森林ボランティア活動助成

樹木の植栽・森林整備等ご要望がありましたら、(公社)長崎県緑化推進協会  
 市町窓口へご相談下さい。



**森を育てる**

ボランティア団体等が行う、森林・竹林の整備活動に助成を行っています。



緑の募金による森林整備事業  
 森いくそう会



伐採前、伐採木の選木



伐採終了後、明るくなった林内

**森に学ぶ**

県下緑の少年団(28団)の日頃の「学習活動」「野外活動」「奉仕活動」に助成を行うと  
 ともに青少年の森林・林業体験活動に助成を行っています。



平成27年度長崎県緑の少年団連盟  
 全県交流会  
 国立諫早青少年自然の家



佐世保市緑化推進事業  
 聖和女子学院高等学校  
 森林・林業体験学習



佐世保市緑化推進事業  
 祇園緑の少年団活動  
 (ドングリ苗の手入れ)

**緑をふやす**

自治会、ボランティア団体等が行う、植樹活動に助成を行っています。



県民参加の森林づくり事業  
 長崎市松原緑の少年団



対馬市緑化等事業  
 目保呂ダム馬事公園植樹



県民参加の森林づくり事業  
 3世代交流植栽  
 老岐市瀬戸浦西町公民館

**緑とのふれあい**

未来を担う子供達の緑とのふれあいを大切に幼稚園等環境緑化事業  
 として花苗、樹木の植栽及び園庭の芝生化への助成、市民の緑との  
 ふれあいに助成を行っています。



幼稚園等環境緑化事業  
 園児による花苗の植栽  
 五島市第二双葉幼稚園



県民参加の森林づくり事業  
 長崎県立こども医療福祉センター  
 60周年記念植樹



島原市緑化等事業  
 有明緑の少年団花苗植栽活動





平成 28 年度諫早市在宅医療介護連携推進講演会

# 住み慣れた地域で最期まで過ごしたい!



高齢者が自宅で最期を迎えることが当たり前だった 50 数年前。今ではすっかり状況が変わり、ほとんどの方が病院で最期を迎えています。しかし、病院ではなく、住み慣れた地域で最期まで過ごしたいと思っている方も、たくさんいらっしゃるのではないのでしょうか。

**日時：平成29年3月11日（土） 13：30～16：00**

場 所：諫早市立たらみ図書館 海のホール

(内容)

ビデオ上映「在宅医療を知っていますか」

講演1「急性期病院における地域医療連携の実際」

長崎大学病院地域医療連携センター

看護師長 松尾 文乃 先生

講演2「在宅医療悲喜こもごも～家での看取り～」

医療法人宇賀外科医院甲状腺・乳腺クリニック 院長 宇賀 達也 先生



喜々津駅 徒歩 15分  
多良見支所徒歩 10分



平成29年3月3日(金)までにお電話やファックスでお申し込みください。

※当日参加も可能です。

■主催 諫早市 問い合わせ 諫早市高齢介護課 ☎22-1500 (代) Fax 22-0431





# 学びの道

西諫早中学校 学校だより

校訓  
躍動・責任・勤勉

校長 大嶋博之

## 受験によって 試されるもの

一月から三月にかけて、中学校は長い受験期間の中にあります。受験は大きなストレスではあるのですが、生徒の力を伸ばす機会にしたいとも考えています。その中で一番に考えているのは、自分の足で歩み進む力です。受験では、学力テストの他に面接試験がある場合があります。面接では次のようなことが質問されています。



「なぜ、この高校を選んだのですか。」  
「高校で何をしたいと考えていますか。」  
「学んだことをどう生かしたいですか。」

面接がなくとも、これらの問いに明確に答える力をつけたいと思います。そして：

- 受験への準備、当日の行動、事後のまとめ、体調管理、時間管理など、夢を実現させる力を高める。
- 自分の受験が終わっても、終わっていない生徒への思いやりを忘れない。
- 受験ができることへの家族への感謝。

このようなことを含めてすべての機会を学びと捉える。そうあってほしいと願っています。ガンバレ、受験生！

## 合唱

「歌」には、作曲した人の想い、作詞した人の願い、歌う人の感情。このような様々な心が込められています。そして、多くの人数で歌う「合唱」には、この歌にしようとする決めた意志、大きな声で歌おうとする努力、声を合わせようとする心配り、これらの心がさらに加わります。合唱で生まれるハーモニーは、音と音の調和だけでなく、心と心の結合の賜物です。生徒達の練習の様子は、たいへん素晴らしいものですが、生徒達の力だけではない様々な力がはたらくていると感じています。



練習を見守る担任教師

来る二月十日(金)の合唱コンクール、どうぞ、生徒達の歌声を直にお聞きください。御来校をお待ちしています。

### 《各学級の自由曲》(出場順)

- 一年一組…「カリブ夢の旅」
- 二組…「明日を夢見て」
- 三組…「あの素晴らしい愛をもう一度」
- 四組…「ぼくらの世界」
- 五組…「マイバード」
- 二年五組…「時の旅人」
- 四組…「HEIWAの鐘」
- 一組…「大切なもの」
- 二組…「桜の下で」
- 三組…「明日に渡れ」
- 三年一組…「fight the night」
- 四組…「道」
- 一組…「旅立ちの時」
- 三組…「桜ノ雨」



合唱練習の様子

### 【 主な行事予定 】

- <2月>
- 7日(火)…給食費集金日 ~9日
- 10日(金)…合唱コンクール  
学年・学級育友会
- 16日(木)…学年末テスト ~17日  
→9日から部活動中止
- 18日(土)…栗林スポーツ賞、  
浜教育文化賞授賞式
- 24日(金)…性教育講話(1年生)



合唱の練習と教室に貼ってあった松岡さんのカレンダー

### 立春 (コラム 馬波抄)

その昔、二十四節気の第一(年のはじめ)である立春に、子供から大人になる(大人になれと願う)儀式が行われていたと言われます。対象は一説には十一歳から十六歳。身に纏う物を変え、幼名を廃して実名を名乗り、責任の所在を自分に置く。個を確立し、自分の足で立つことを十代の前半に求めた文化が、かつて私たちの国にはありました。

### 何をもって「大人」とするか。

「国際的視野に立つ、徳・知・体の調和のとれた気概のある人」  
これが、本校の大人観です。

《心に響いた言葉》「学級の一員として、自分が何をすべきかを考えさせたい。」

ある担任教師の学級活動「合唱コンクールへ向けて」指導案から





シリーズ

新学習指導要領 その七

### 「英語教育」

今回は「英語」です。次の改訂では英語教育の重要性がより強く示されています。なぜ英語を学ぶのか。昨年十二月二十一日に出された中教審の答申から、これからの英語教育の考え方について記述してある部分を抜粋しました。

#### 《なぜ、英語教育か?》

グローバル化の急速な進展が、社会のあらゆる分野に影響する現在やこれからの社会の在り方を考えると、外国語、特に国際共通語としての英語によるコミュニケーション能力は、これまでのように一部の業種や職種だけでなく、子供たちがどのような職業に就くとしても、生涯にわたる様々な場面で必要とされるのが想定され、今まで以上にその能力の向上が課題となっている。

#### 《小・中・高を通して大事なこと》

「知識・技能」のみならず、外国語を「どのように使うか」、外国語を通して「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか」といった観点から、「思考力・判断力・表現力等」、「学びに向かう力・人間性等」もバランス良く育成していくことが重要である。

#### 《中学校では》

互いの考えや気持ち等を外国語で伝え合う対話的な言語活動を重視し、授業を外国語で行うことを基本とするともに、具体的な課題等を設定するなどして、学習した語彙・表現等を実際に活用する活動を充実させ、言語活動の実質化を図る。

### アクティブ・ラーニングや キャリア教育にからめると

上記のことを一言で言えば「役立つ英語を身につけよう」ということだと思えます。そこで、先日、諫早市内の英語の先生方に「自分の授業が、生徒の未来にどのように役立つと思いますか。」と聞きました。

「仕事を選択する幅が広がる。」

「旅行で目的地に行ける。」

「外国人から変なものを売りつけられたとき、断ることが出来る。」

「外国人とコミュニケーションするとき、必要な情報を得、考えを正確に伝えることができる。」

「諫早にやってきた外国人と積極的にコミュニケーションを取ろうとする力態度が身につく。」

「職場にいる外国人と会話ができる。」

「英語の中には日本語の一般常識的な語が多いので、英語を通して日本語の幅を広げている。」

「自分の気持ちや考えを伝えたり、相手のことを理解したりすることで、人を大切にできる人間となり、平和な世界をつくることにつながる。」

「外国・海外に目を向け、興味関心を持たせることで、広い視野と多様な価値観を育てたい。」

「人生をより豊かなものにする力がつく。」(抜粋)

これらは「生き方」を考えるキャリア教育にもつながっていると思えます。そして、教師の願いや実体験、実感等に基づく「問い」を設定し、「必要性」や「感動」を熱く語る中で生徒達は感化され、アクティブなラーナーになっていくのだと思えます。さて、問題は、小学校の教科英語でどれくらい学んでくるかという事です。小学校との連携・連結をしっかりとやっていきたいと思えます。



「諫早の文化・歴史・人物」―西諫早中教育の視点から  
「中学校を卒業した後」

本校の昨年度の卒業生は、三〇の学校、五二の学科・コースに進みました。多様な選択ができる本校の立地条件は本当に恵まれています。しかし、大切なのは、

どこを選ぶか  
何を学ぶか  
何ができるようになるか  
そこを出て、何をするか  
その構想に「故郷」への想いはあるか

彼らが進む学校は「諫早市立」でなく、「県立」または「私立」の学校であり、どうしても諫早への意識が弱くなります。「受験や部活で忙しい高校生は、地域とつながっていない。」(中教審委員 浦崎太郎氏)とも言われています。一方、市内のいくつかの高校では、地方創生を考えた活動が行われていると聞きます。そのような取組をアクティブに実行できる基礎・基本をつけさせたいと思えます。



#### 【お知らせ】

#### インフルエンザの予防について

本校でもインフルエンザの診断を受けて学校を休む生徒が増えてきています。睡眠と栄養をしっかりととり、手洗いやうがい等を心掛け、感染を予防するようお願いいたします。

